

小論文（日本語）

[試験時間60分]

〈看護学科〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。下書き用紙は1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 9 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和7年度 香川県立保健医療大学
看護学科 一般選抜試験（前期日程） 小論文問題

問題1 次の文章を読んで、看護職を目指すあなたの対人関係についての考えを、自身の経験を踏まえて800字以内で記述しなさい。

出典：村上靖彦著. “ケアとは何か 看護・福祉で大事なこと”, 中央公論新社, 東京, 25-27, 2021.

令和7年度 香川県立保健医療大学
看護学科 一般選抜試験（前期日程） 「出題意図・評価視点」

小論文問題

【出題の意図】

アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」、特に「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において出題しました。

【評価の視点】

出題した文章を読んだ上で、看護職を目指す受験者本人の対人関係についての考えを、自身の経験を踏まえて論理的に記述できているかの視点で評価しました。

個人面接試験問題

問 1. あなたが看護職を志望した理由を教えてください。また、卒業後は地域の看護実践の発展にどのように貢献したいと考えていますか。

問 2. 高校時代に、あなたが最も意欲的に取り組んだことは何ですか。その取り組みにおいて、あなたの特性をどのように発揮したのか説明してください。

問 3. 学校の帰り道に、靴を履かずに歩いているお年寄りを見かけました。あなたはどのようにしますか。その理由も併せて述べてください。

【出題の意図】

受験者本人の目標や志望動機などを確認するとともに、アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において、一人 15 分間の中で、3 つの問いを出題しました。

【評価の視点】

評価は、面接員との質疑応答における受験生の反応に対して、「知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」の観点における項目を総合的に評価しました。設問の中で、自分の具体的な経験を踏まえて自分の言葉で説明できるか、具体的な事象に対する状況判断と対応について、自らの考えを理由と共に論述できるかなどの視点で評価しました。

小論文（日本語）

[試験時間60分]

〈看護学科〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。下書き用紙は1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 9 解答用紙は、必ず提出し、試験問題及び下書き用紙は持ち帰ってください。

令和7年度 香川県立保健医療大学
看護学科 一般選抜試験（後期日程） 小論文問題

問題1 「経験」や「慣れ」は安心感をもたらす一方で、油断によるリスクを生む可能性があります。
これらについて、これまでの自分の経験や学びを挙げながら、看護師を目指すあなたの考えを
800字以内で記述しなさい。

令和7年度 香川県立保健医療大学
看護学科 一般選抜試験（後期日程） 「出題意図・評価視点」

小論文問題

【出題の意図】

アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」、特に「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において出題しました。

【評価の視点】

「経験」や「慣れ」がもたらす安心感や油断によるリスクについての受験者本人の考えを、これまでの自分自身の経験や学びを挙げながら論理的に記述できているかの視点で評価しました。

個人面接試験問題

問1. あなたが本学看護学科を志望した理由を教えてください。そして、入学した後、どのような4年間を過ごしたいか述べてください。

問2. 本学看護学科のアドミッションポリシーに「状況判断ができ主体的に行動できる人」があります。主体的に行動するために必要なことは何だと考えていますか。また高校生活の中であなたが主体的に行動した経験について述べてください。

問3. あなたはこれまでチームで活動したことがあると思いますが、チームで活動するうえで重要なことは何だと思いますか。あなたの考えを述べてください。

【出題の意図】

受験者本人の目標や志望動機などを確認するとともに、アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において、一人15分間の中で、3つの問いを出題しました。

【評価の視点】

評価は、面接員との質疑応答における受験生の反応に対して、「知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」の観点における項目を総合的に評価しました。設問の中で、自分の具体的な経験を踏まえて自分の言葉で説明できるか、具体的な事象に対する状況判断と対応について、自らの考えを理由と共に論述できるかなどの視点で評価しました。